

「脱温暖化推進員フォーラム2015」を開催

IPCC第5次評価報告書を学ぶ 発表を通じて自分を確認



IPCC子ども向け学習プログラムを実演。スライドや小道具を使いながら楽しい講義が展開された。

脱温暖化センターひろしまは、推進員や地域協議会が互いの実践事例や課題・情報を共有しあい、交流を深めるとともに、今後の

活動のあり方を一緒に考え、実践活動の環を広める目的で、2月10日に安芸区民文化センターで「脱温暖化推進員フォーラム2015」を開催。各地から推進員や地域協議会・公衛協関係者など100人が参集しました。

最初に、「地球温暖化対策の推進に関する法律」で定められている推進員および地域協議会、当センターの役割を再確認し、最新の情報を収集し、みんなに伝える、自分達の活動を広

げ、深めるというねらいを共有して研修が始まりました。

午前は、知識研修として、「IPCC第5次評価報告書からみる地球温暖化の最新情報」と題した講義。スライドを用いて、IPCC第5次評価報告書の概要を学び、続いて、IPCC

「脱温暖化センターひろしまは、「啓発・広報活動」「情報発信」「地球温暖化対策地域協議会の支援」「地球温暖化防止活動推進員の養成・育成」などを行っています。特に、県民一人ひとりの脱温暖化への取り組みを促進するため、「ミニユニティ」を基盤にした、脱温暖化のまちづくりをめざし、その活動の核を担う「組織II地域協議会」の支援と「人II推進員」の養成・育成を図ること、センターと連携協働しながら脱温暖化を推進できる地域「ミニユニティ」の体制を築いていくことに注力しています。



「意外と知らない自分を発見しよう」に取り組む参加者(上、下)

00年未来の天気予報からはじまり、テレビニュースの天気予報のよりに、「明日の最高気温は、全国的に40度を超えるでしょう。また沖縄の南海上には台風10号が勢力を増しなら…」と将来起こりうる天気予報で始まり、地球温暖

化とは、地球温暖化の原因、地球温暖化の影響、対策と緩和について、スライドや実験、ワークを通して学びました。

IPCCレポートとコミュニケーションとは、IPCC第5次評価報告書の内容を広く一般の国民に伝えていく「伝え手」として活動する人々で、平成25年度から環境省が始めた事業で、県内には研修を受けた6人が登録されています。

午後は、体験ワークショップ「意外と知らない自分を発見しよう」自身を通じて、互いに自分の

の活動の振り返りと仲間づくり」と題し、信濃信介さん、秦野英子さんのコーディネートでグループワークを行いました。

ワークは、発表者と聞き手に分かれ、伝えたいことは伝わったか、聞き手はどんな印象を受けたかなどを共有するというものです。参加者は、これまで交流の少なかった人と3人組をつくり、「家庭の省エネ対策アイデアカード」を使って発表テーマを決め、順番に発表し、聞き手が話し手に、話し方

表情・内容について伝えました。このワークを通じて、互いに自分の知らない自分を振り返りかえると同時に、仲間づくりにつながりました。参加者からは、「もっとゆっくりにしゃべれるように気をつけたい」と「間の取り方や言葉の選び方が難しい」などの感想が聞かれました。

また、環境大臣表彰を受賞した「AKASA KA環境発信隊」一人ひとりができることか

また、環境大臣表彰を受賞した「AKASA KA環境発信隊」一人ひとりができることか

全公衛協で『組織力診断』を実施 結果を第2期中期経営計画に反映

平成の大合併から10周年を迎える市町が多くなっています。地域活動支援センターではこの10年の節目に、公衛協の現状(組織体制や活動、財源など)について再確認し、より活性化

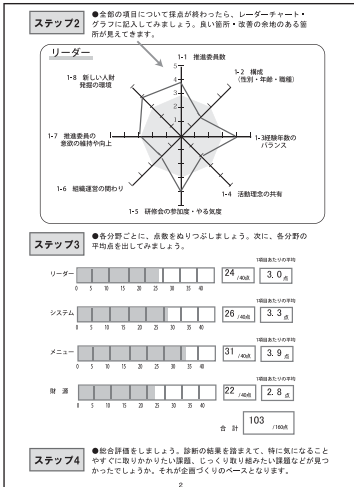
市町と同様に10周年を迎えるところが多くなっています。そこで、地域活動支援センターではこの10年の節目に、公衛協の現状(組織体制や活動、財源など)について再確認し、より活性化

「組織力診断」とは、平成14年度に実施した組織力診断

あり、5段階の自己評価をして結果をグラフ化し、課題抽出を行います。

今回の組織力診断事業では、地域活動支援センター職員が各市町公衛協を訪問し、インタビュー形式で評価・課題抽出・対応策(支援策)についての意見交換を行う予定です(所要時間は約90分)。実施日は各公衛協と調整しながら

ら決め、会長・副会長をはじめ役員および事務局など、公衛協の事業や組織運営について理解している5人程度に出席してもらいます。また対象の規模は、市町レベルから旧合併単位(現ブロック・支部単位程度)まで、各公衛協の要望に応じて対応して



診断後にはレーダーチャートで得意不得意が分かる

当会の中期経営計画(第2期計画)・平成28年度～平成30年度の策定が今年度下半期から本格化するため、今回の組織力診断で見出した公衛協の活性化策を反映できるように、公衛協関係者の皆さまの協力をお願いします。(地域活動支援センター)